

MMA点字タイル[®] PAT.&PAT.P

※本製品は(一財)安全交通試験研究センターの製品です。

NETIS平成29年度準推奨技術
(新技術活用システム検討会議〈国土交通省〉)

茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 長野 静岡

本製品はMMA樹脂に廃セラミックスと経年変化の少ない無機顔料を混入した製品で、同種のMMA樹脂系接着剤で溶融接着させ、路面に固着させる画期的なシステムです。

●特長

1.防滑性

点字タイル全面を粗面仕上げとしているため湿潤時でも滑りにくくしています。

2.防剥離性

接着剤に点字タイルと同種のMMA樹脂を使用し点字タイルの裏面を溶かしながら固まるため、点字タイルと接着剤が一体化し、接着剤面での界面剥離が生じません。

3.速乾性

接着剤が速乾性であるため冬季で約90分・その他の季節で約60分で硬化し、早期に交通解放が行え、工期短縮と近隣住民の負担も軽減されます。

4.耐圧縮性(耐衝撃性)

本製品はセラミックスを混入しているため、現場工法による溶融式製品等と比較して、高い圧縮強度を有し、工場での一体成型品であるためJIS規格寸法にも適合し、設置後における突起の寸法不足や突起の欠損・脱落等が生じません。

5.耐摩耗性・耐候性・耐久性

コンクリートの摩耗量に対して本製品は優れた耐摩耗性を有します。また、無機顔料を使用しているため退色や変色が生じにくくなっています。

6.美観性(作業性)

300mm×600mmの製品サイズで作業性が大幅に向上し、通り(直線)が出やすく美観性に優れています。

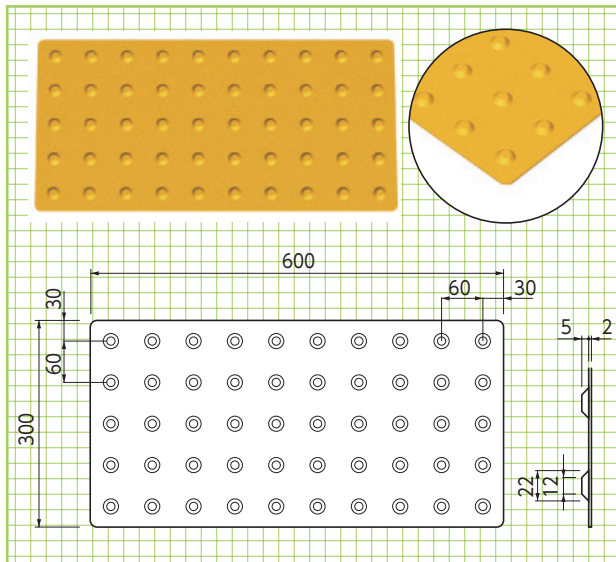
7.日本工業規格準拠

「視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列 JIS T 9251:2001」に準拠しています。

基本形状図

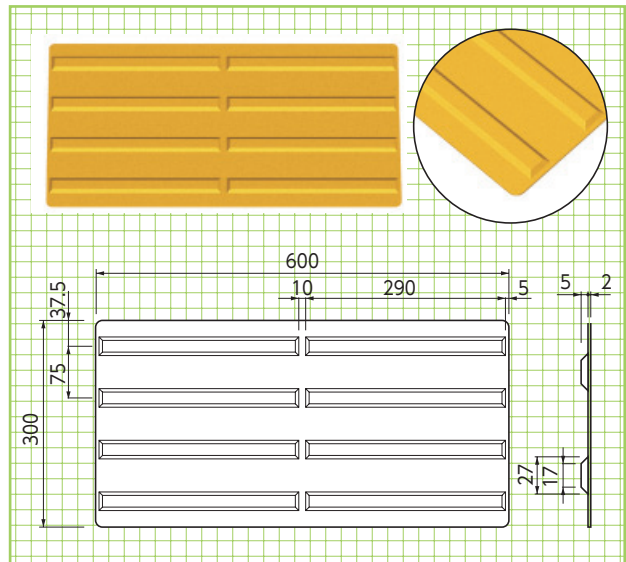
形状・寸法

警告表示用 SM630-JY



※CGイメージですので実際の製品とは色、表面処理が若干異なります。

誘導表示用 SM630-JZ



施工写真



開粒アスファルトの場合

施工手順

管渠類

地下雨水貯留施設

擁壁類

側溝類

道路関連

景観関連

その他

参考資料



1. 墨出し清掃・マスキングテープ貼り(2重貼り)



2. 専用接着剤の混合攪伴



3. 専用接着剤の塗布・下塗り(シゴキ)



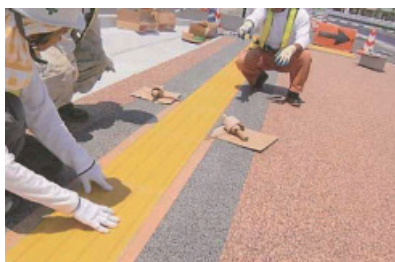
4. マスキングテープ(上部)を除去し養生

5. 専用接着剤の塗布・上塗り
2.の手順で再度接着剤を混合攪拌し、専用のクシ目ゴテでムラなく均一に塗布します。

6. 点字タイルの貼付け



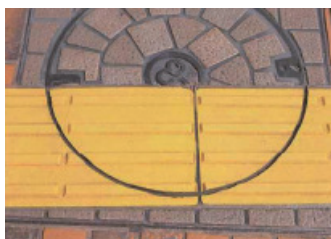
7. 点字タイル端部のテーパー処理



8. 通り(直線性)の確認

9. マスキングテープの除去
マスキングテープを取り除きます。接着剤が舗装面に垂れないように注意して巻き取ってください。10. 完成(開放)
養生をとり、接着剤硬化を確認の上(冬期約90分
その他の季節約60分)解放します。

- ベビーサンダーで簡単に切断できます。
- マンホール蓋・電線共同溝蓋等への加工もできます。
- 連続した誘導が可能となり、利用者にとって安心・安全です。



切断処理例